

会報第27号  
発行日 平成18年12月31日  
発行・編集 V・G 概輪  
代表者 大岡成一  
http://web3.ibj.co.jp/~kirin/

# きりん V.G 概輪だより

## わがまち紹介

### 山崎道(西国街道)を散策・芥川町

#### 西国街道

江戸時代の正式名称は「山崎道」で、脇街道であったが維新後西国街道となった。

山崎道は、京都〜西宮13里7町(約42km)です。本街道は東海道で、淀川左岸(伏見〜淀〜枚方〜守口)の道です。

#### 芥川仇討の辻

芥川宿の仇討とは今からおよそ三百年程前江戸時代初期のことで、討たれた仇の懐から一通の書状があり、「自分は二人も殺した人間であるため討たれて当然であり且、討つ方には答(とが)はない。」とあった。

この仇討は双方が当時の武士道のモラルを貫いた美談として語られているとのこと。

風俗史の上からも貴重な資料「続近世畸人伝」にも取扱われています。

一度立ち止まって立て看板を読んでみよう。

#### 旧芥川宿

芥川一里塚から芥川橋

#### 芥川公民館(旧名・高槻市立中央公民館)

城内公民館が出来た時に高槻市立中央公民館から芥川公民館に名前が変わったとのこと。

今でも地図の上では高槻市立中央公民館名で記載されているものがある。中谷紘也(ひろゆき)館長と面談・貴重な芥川山城と芥川城の資料を頂きました。

#### 教宗寺(きょうそうじ)

弘安十年(1808)に建立。江戸時代の芥川絵図にも描かれ、現在も当時の面影を残している。

#### 芥川一里塚

一里塚は江戸時代に道程の目印として一里(約3.2km)に塚を築き、榎の木を植えた場所。この芥川一里塚も昔は街道の両側にあったのが、いまは東側だけが残っている。

さらに街道を進むと江戸時代にでも来たかと思ふような、旧西国街道筋にふさわしい朱塗りの家がある。しかも扱ひ商品がこ

れまた提灯。

#### 芥川小学校跡地碑

芥川小学校は明治六年(1873)創立、昭和九年に手狭になり真上へ移った。

#### 芥川城跡

殿町の高槻スイミングスクールの南側の西(約50m)のところにある。

芥川城がいつ築城されたのかは定かではない。が、凡そ鎌倉時代後期に北摂地方の土豪であった芥川氏が居城するようになった。

#### 芥川城跡



その名が歴史上にあらわれてきたようである。応仁・文明の大乱(1467〜77)の時に、芥川氏は西軍の大内政弘に敗れてしまい、芥川城もまた城主とともに運命を共にしたのである。

その後、延徳二年(1490)に細川政元が芥川城の再建に乗り出した。城主として配備されたのが能勢因幡守頼則であった。

やがて三好氏が台頭するようになると芥川城は廃され、芥川山城へと中心は移っていった。生垣の間に、この石碑がある。聞かされたことが近くなかった。今こころは、

個人の住宅で、一般に公開されていないようである。センター長他職員の方にビデオや内部の説明をい

て頂きました。お忙しいなかを有り難う御座いました。

環境科学センターは、平成4年3月開所した芥川水系などの市内河川の水質監視の為の分析の他、

① 地下水汚染監視のための水質検査

② 工場、事業場排水の水質分析  
③ 酸性雨調査の他、平成5年より保健所が受けた水の分析、プールの水質検査を行なっている。

市内の川で子供が遊ぶ、魚や貝が安心して食べられるように監視して欲しい。



#### 芥川桜塚公園

4月は桜見物客で賑わい、5月は鯉のぼりが川面に泳ぎます。夏は涼を求めた子供たちが川遊び。身近に楽しめる、市民に人気の遊び場です。S・O

1月度行事予定  
“国道171号線沿い：工場地帯”  
月 日：平成19年1月18日(木)  
集合場所：JR 摂津富田駅北出口 12:50集合  
順 路：JR 摂津富田駅 → 明治製菓 → 高槻社会保険健康センター → スポーツセンター → JR 摂津富田駅

#### 2月度行事予定

#### “西国街道：郡山宿本陣(椿の本陣)”

月 日：平成19年2月15日(木)  
集合場所：JR 茨木駅北阪急バス乗り場① 13:00集合  
順 路：JR 茨木駅 → 宿川原バス停下車 → 郡山宿本陣(椿の本陣) → 阪急茨木 → 茨木別院 → 阪急茨木駅